

The logo for NISHIHARA VILLAGE GIKAI DAYORI Yusui. It features large, bold, white, rounded sans-serif letters spelling "Yūsui". A small blue water droplet icon is positioned above the letter "U". To the right of the letters is the text "第133号 令和6年5月2日発行" (Issue No. 133, May 2, 2024). Above the text is a red heart icon. In the bottom left corner, there is a white silhouette of a bird, possibly a crane or dove. The background is a light purple color with faint, darker purple horizontal stripes.

西原村議会だより【ゆうすい】

NO.133
2024.5.2



わが村の復興祭に華を添える 西原村出身 歌謡曲歌手の星!!

西原村出身 歌謡曲歌手の星!!

《表紙写真》

飛雄馬(ひゆうま)氏 プロフィール

- ◆生年月日／2004年2月1日（現在20歳）
 - ◆星 座／水瓶座
 - ◆出 身／熊本県阿蘇郡西原村
 - ◆身 長／165cm
 - ◆血 液 型／A型
 - ◆趣 味／さんぽ、アウトドア、ドライブ
 - ◆特 技／包丁研ぎ、料理
 - ◆好きな食べ物／肉、果物
 - ◆所 属／エスプロレコーズ

★ C O N T E N T S ★

- ◆3月定例会P2～P3 ◆令和5年度 補正予算・質疑応答P5 ◆組合議会報告P10
令和6年度 一般会計当初予算・質疑応答 ◆一般質問P6～P8 ◆よっていきなっせP11
◆令和5年度 一般会計補正予算P4 ◆熊本県町村議会議長会表彰・傍聴者アンケートP9 ◆職場からこんにちはP12



歳入歳出それぞれ56億420万5,000円

歳入では、村税等の自主財源が22億5,703万円、歳入全体からの割合は約40%、地方交付税等の依存財源が33億4,718万円で約60%となっている。

村税が年々増加傾向にあり、今後も安定した収支が見込まれるが、依然として地方交付税や国庫支出金等の依存財源に頼るところは大きく、財政調整基金3億7,200万円を繰り入れて、財源不足を補っているところでございます。

今後も自主財源をさらに伸ばすために、企業誘致や定住促進、ふるさと納税等も含め、積極的に推進して行く。

令和6年度 西原村一般会計当初予算

総額56億420万円

令和6年度各特別会計・公営企業会計

《特別会計》

項目	特別会計予算額	増減割合
国民健康保険	9億4,963万円	2.3%増
介護保険	7億4,271万円	0.2%減
後期高齢者医療	2億0,990万円	2.4%減
工業団地造成事業	4億4,945万円	29.7%減
住宅用地造成事業	6千円	99.2%減

《公営企業会計》

項目	特別会計予算額	増減割合
中央簡易水道	1億6,092万円	企業会計へ移行
工業用水道	1億1,228万円	1.2%減

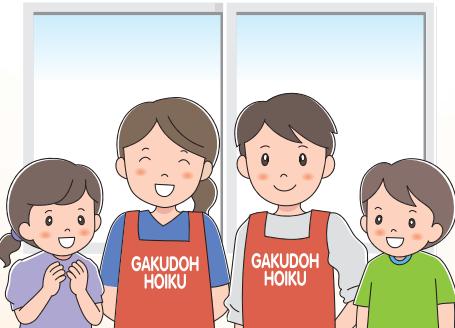
※公営企業会計予算では、収入と支出の金額が違うため、支出の予算額計を掲載しています。

3月
定例会

令和6年3月7日から15日までの9日間の会期で開催された。
令和6年度一般会計・特別会計・公営企業会計各予算及び令和5年度補正予算等、
37件の議案、2件の同意・3件の発議の審議がなされ全議案が可決された。
一般質問は13日に3名の議員が登壇、村政を質した。

令和6年度一般会計予算 質疑応答

【答】令和6年4月1日より山西の学童保育所で土曜学童保



【問】土曜学童保育が開講されると聞いたが、その内容は。

*答弁では御船町となっているが、山都町の誤りである。



くでは御船町に有るが捌く量が多く外部の受付は断つてある。

と聞いている。量が多くれば検討して行きたい。

【問】鳥獣駆除で仕留めた猪鹿等を加工して販売やふるさと納税の返礼品にすることは可能か。

【答】加工する場所が必要で近くでは御船町に有るが捌く量が多く外部の受付は断つてある。

育を行つてゐる。
3日前迄の受付で8時から18時まで1回400円。半日は200円で受付けている。

【問】今後の路線バスの運行はどう考えているのか。

【答】住民アンケートで65%の方が不便だと回答している。

対策委員会を立ち上げ調査をして行きたい。又、近隣町村と話ををして早急に対策を取りたいと考えている。



【問】河原小学校 門扉設置工事300万円の内容は。

また、今年は河原小学校創立150周年記念で記念誌を作成したが、資金面等何らかの協力はしていただけたのか。

【答】門扉設置工事は細かな内容は決まっていない。記念碑と合わせたような形の門扉ができるばと考えている。

また、「おやじの会」等、河原小学校は活発に活動され、また150周年ということで、実のあるものであれば応援したい。

【問】『国際バカロレア教育候補校』登録申請手数料とあるが手続きはどのような形で行われるのか。

【答】現在、山西小学校は関心校である。関心校はお金はかかる。関心校から申請を出し、候補校までに大体150万円かかる。申請料だけで70万円程度、候補校は、毎年150万円程度が必要。候補校の次が認定校。認定校は毎年180万円程度が必要。また国際バカロレア機構からの視察(旅費)費等もこちら

へ行くようになつていて。

【問】バカラレア教育とは

多様な文化の理解と尊重の精神を通じてより良い、より平和な世界を築くことに貢献する、探究心、知識、思いやりに富んだ若者の育成を目的としている。



【問】移住定住事業費補助金の内訳は?

【答】河原地区に住宅を新築、もしくは新築の建て売りを購入された方に対しての補助金で、1年目に40万円、2年目、3年目に30万円ずつの合計100万円の補助金が支給される。

(注)その他、年齢等の制限があるので、詳しくは企画商工課にお尋ねください。

【問】今回から始まる庁舎警備委託料の内容は?

【答】業務時間外は警備会社に業務委託し、基本的に職員はない。

平日午後5時15分から翌朝8時半まで、土曜日、日曜日も直業務・当直業務を、基本的に1人の警備員で行う。困り事があつた場合、担当職員に連絡が行くようになつていて。

の支出になる。指導者は資格が必要となるためその旅費、研修費も必要。



令和5年度 西原村一般会計補正予算

歳入歳出予算に3,199万6,000円を追加
予算総額69億7,238万円

《主な補正》

- ◆基金費の増額 3億6,544万円
- ◆防災公園等整備事業費の減額 2,049万円
- ◆保育士等人材派遣委託料等の減額 2,213万円
- ◆農地等災害復旧工事等の減額 1億829万円

各特別会計補正予算			
項目	増 減	総 額	主な内訳
国民健康保険	587万千円減	10億490万5千円	一般被保険者国民健康保険税の減額 一般被保険者療養給付費の減額
介護保険	240万4千円増	9億5,099万2千円	介護予防・生活支援サービス事業費の減額 予備費の増額
後期高齢者医療	217万6千円減	2億1,880万7千円	保健保持増進事業費の減額 予備補の減額
中央簡易水道	1億7,447万千円増	2億8,743万6千円	基金繰入金の増額
工業団地造成事業	4億4,500万円減	1億9,834万9千円	工事請負費の減額
住宅用地造成事業	29万2千円減	860万4千円	一般会計繰入金の減額
工業用水道事業	—	2,785万6千円	補正なし

令和5年度 一般会計補正予算 質疑応答

【問】河原にある村有地を3つに分け分譲地として販売し、村外の方が購入し完売した。
今後、河原地区だけではなく他の所でも行えるのではないか。



【問】入湯税が増額補正されており、内訳の説明をお願いしたい。

【答】7月に新しく温泉旅館がオープンされ、入湯税が入っている。

【問】次の大きな災害に向け、熊本地震後に避難所運営をされていた方を集め、振り返り意見交換を行う考えはないか。

【答】当時の区長、消防団、議員、ボランティア等を交えたところで、委員会を設けて、今後につなげる会議を積極的にやっていきたい。



【問】これから住宅の開発も進んでいくと思うが、排水など近隣トラブルにならないように開発者に厳しく指導してほしい。

【答】近隣の苦情は、役場にも話は来ているが、法に触れない話が多く介入できない。

【答】3区画とも村外の方が購入された。他にも話は色々と来ている。来年度は、集落再生事業の6集落にある土地も含め職員を付けて協力していきたいと考えている。

西原村熊本地震復興記念式典



吉井村長からは、地震から復興までの住民の皆様の協力に対して感謝の言葉を述べられ、「熊本地震からの完全復興を成し得たことを誇りに、新たな一步を踏み出します。」と村の発展について力強く挨拶がありました。



Questions

中西 義信 議員

一般質問

同時期に設立した総合型クラブ「カラスボ」と「文化協会」への対応は
教育長／広報等を活用し、多くの皆様に存在と意義を伝えたい。

村 長／学芸員は必要で検討中、文化財は展示や学習保護等で民間の力も活用。

学芸員の採用と、文化財のPRを

子育て支援策で西原バージョンでの特色を

村 長／一般財源からの支出は財政の問題があり、支援策を判断していきたい。

「カラスボ」と「文化協会」

それぞれへの対応は

【中西】小学校の部活動廃止対策から始まり、数年かけて拡大発展して発足するスポーツや文化を取り入れた総合型クラブ「カラスボ」と昨年できた「文化協会」

は、似通つていて住民の方も戸惑いがある。其々への理念や助成等の対応の仕方について問う。

【教育長】新しく発足する「カラスボ」ではスポーツだけでなく英会話や神楽保存等、地域住民の文化や伝承活動も視野に入れて取り組む。

「文化協会」は芸術祭等を通じて村民の文化面への意識の向上、年齢・経験を問わず文化に親しむ環境の提供や地域の文化・芸術の質を高める事を趣旨とした活動。

【教育課長】「カラスボ」は児童体験教室・かけっこクラブ・カラスボDAYなどのプレ活動中。

本村では全世代が、スポーツ文



笑顔で活動する子ども達（総合型クラブ『カラスボ』）

化活動を通じ、仲間づくり・青少年健全育成を図り、多世代間コミュニケーションの礎を目的に。

「文化協会」は既存のスポーツ協会（旧体育協会）と同様の認識で、日頃の文化・芸術に親しまれている方々の普及活動や情報発信等への支援活動を目指している方々の団体で、その活性化支援になればと。

【中西】村の貴重な歴史や有形無形の文化財保護や伝承に関する「将来を見据えた村のPRを」を考えると、学芸員の採用とホームページ等を活用したPRの再確認が必要ではないか。

【村長】学芸員は必要と認識している。採用に対し2案あり広域町村で1人の案と経費を考慮した委託案で検討中である。

貴重な文化財の展示や学習保護等、民間のプロの力も活用できないか。

また、ホームページに関しては、委託したほうが質・量・更新頻度が上がるのでと考察している。

【村長】文化を継承する。後世に正確に残すために住民と密接な関係を築き、粘り強く追求してきたい。

学芸員の採用等について

（中西）過去の質問では岡山県奈義町を今回は明石市（5本立）

（参考）を参考に、国・県と連動した対策だけではなく、村も特色ある独自の支援策をできないか。

【村長】現在村単独事業は「くらし応援商品券」の配布「子ども習い事応援臨時給付金」「学校給食費負担軽減補助金」等を行っている。先進地の対策も魅力ある施策と認識している。今後はT S M C 関連での人口増を踏まえ、令和6年度に「子育て支援事業計画」の策定をするので、多様なニーズに応え有効な支援策を検討したい。

村単独の一般財源からの支出は財政の問題であり、関係各課連携を図り、本村で取り組める支援策の判断をしていきたい。

子育て支援について

【参考市町村資料】
・岡山県奈義町（高い出生率）
・兵庫県明石市（子育て5本柱）
・長野県南箕輪村
(穏やかな人口増)
※それぞれ特徴ある子育て支援をされている。



一般質問

村長／村の長である村長の責任である。

盛土に盛土の工業団地、瑕疵担保責任が問われたら誰が責任を負う。

副村長／遅れて公表しているので、今後、前向きに検討していく。

公共工事入札結果の公表が即時行われないのは不作為行為では。

堀田 直孝 議員

一般質問の記事は、質問した議員が要約したもので原文を尊重し一部編集しています。

西原村工事請負建設業者選定について

※不作為行為とは、法律で、あえて積極的な行為をしないこと。

必要な土地は6筆。期間においては6ヶ月から10ヶ月ほど必要。

るまでは確認していない。
宅地造成及び特定盛り土等の
規制法に従つて行つてゐる。

【堀田】本村の工事等の指名競争へしをみるニ、アトロゴブドリ

常に時代遅れではないかと思う。現在、本村での指名競争入札の流れはどうなつてい。

【副村長】工事の適正な施工を図るため、西原村工事請負建設業者選定要領及び西原村工事入札参加者資格審査格付要綱に基づき、村へ建設工事入札参加資格審査申請書を提出し、指名審査会にて選定している。

堀田 近隣町村では、入札が終わったら翌日に結果公表をされている。他県の公表が遅い市町村では官製談合が疑われる不祥事が発生している。本村での公表が即時行われないのは不作為行為になると思うが如何か？

新工業団地の 進捗状況と 盛土について

ホームページに公開された令和5年度入札結果

【堀田】工程表において、令和7年度末までに造成工事が予定されているが、予定地売却は令和6年4月に公募開始、9月には購入協定締結となっている。なぜ、早急に売却するのか、水面下で業者がすでに決まっているのではないか。

【企画商工課長】誘致業者を早期に選定することで、企業の要望に沿うことができる。

【堀田】前回の定例会で議案第

定地は、昭和63年の木山川水害発生時に木山川河川復旧工事で残土を置いたとの回答あり、それまでは、村長を含めた執行部は水害で現在の高さまで盛土した事実を知らずに、現在の高さが既存の高さでその上に盛土する計画ではなかつたのか。

A paved road curves through a landscape with dry grass and shrubs on the left, leading towards a dense forest of tall evergreen trees on a hillside. A utility pole stands on the right side of the road.

木山川豪雨河川改修残土で 盛土した予定地



※瑕疵担保責任とは、不動産を取り引きする場合、その不動産に隠れた瑕疵（欠陥）が発見された場合に売り主がその瑕疵に対し責任を負うこと。（全国任意売却協会）

【堀田】工業団地が完成し超精密生産の工場が進出し、盛土の上の盛土であり、地盤沈下により工場が傾き工場製品が不良品ばかりで製造できなくなつた場合、瑕疵担保責任が問われ、数十億から数百億円の損害賠償が問われたら責任は誰がとる
【村長】村の長である村長の責任である。

General Questions

一般質問

本村の防災・減災について
村長／防災士の育成、女性の日線を入れるなど積極的に取り組みを行つ。

『いのちのバトン』の配布を行う考えは
保健衛生課長／同じような事業を行つてゐる。

農地等取引について

産業課長／農地の売買、賃貸などの権利設定等については、事前に農業委員会の許可が必要。

本村の防災・減災について

減災について

【尾崎】本村の災害備蓄品はどういうものがあるか。

【総務課長】想定避難者数を2,000人と想定し3日分の必要量を令和3年度から5年間の計画で購入。飯4,500食、パン1,800食、乳児食品1,440食分、ようかん300食分、ソーセージ300食分、飲料水10年保存で3,000リットル。貯水タンクには4万リットル入っている。

【尾崎】本村内の主要水道管の耐震化はどの程度進んでいるか。
【水道課長】水道管の耐震化率は全国平均で41%、県平均では31%、本村は約33%。県平均は上回っているが、今後の大規模地震に対する備えは十分ではない。災害による長期断水を起こさせないためにも、国庫補助など財政支援、拡充を訴え、うまく活用しながら耐震化を図っていく必要がある。

【尾崎】避難所の耐震対策や訓練・研修は行つてあるか。

【総務課長】防災士の育成は地域防災力向上上有効であると考へる、今後、防災士の養成講座へ

【総務課長】総合体育館・西原中学校体育館・山西小学校体育館。河原小体育館は昭和56年の新耐震基準を満たしている。改善センターは吊り天井の改修を行い、基準を満たす。隔年で住民参加の発災対応型防災訓練を実施。訓練内容は情報伝達訓練、避難誘導訓練、初期消火訓練、救命救護訓練など。県のほうで毎年、豪雨対応訓練、熊本県総合防災訓練などを行つてている。

【保育園長】火災であつたり、地震、風水害、そして不審者が現れた場合の状況を想定した形で実施。年に1回、保護者を含めた引渡し訓練。職員は、AED等の訓練を行つていても、年1度行つていて。

【村長】ミルクは、至急そろえたいたと思う。防災士、また女性の日線などを含めたところで育成、民間を登用して取り組んでいきたいた。

『いのちのバトン』の配布

【尾崎】『いのちのバトン』の配布を行う考えは。



医療情報を入れ
冷蔵庫に保管しておく

配布を行つていて。令和4年末現在の配備状況は、独り暮らしの家庭208件、高齢者夫婦世帯89件、昼間高齢者のみの世帯66件、障害をお持ちの方世帯9件です。

農地取引について

【尾崎】農地の取引はどういうに行うか。

【産業課長】まずは農業委員会へ申請し審議。審議結果を県知事に具申を行い、それに基づき許可の可否を決定。許可後、申請者が許可書を持って所有権移転等の手続を行う。

【尾崎】その申請前に業者が言葉巧みに契約書を交わし、許可が下りないと契約不履行の違約金を請求する事例が近隣自治体で出ていて。本村ではそのような相談はないか。

【産業課長】現時点では相談は來ていない。被害を未然に防止するために、注意喚起や農地権利移動の際の事前相談のお知らせなどを周知していく。



NISHIHARA VILLAGE
GIRAI DAYORI No.133 Yusui 8



『熊本県町村議会議長会表彰』

令和6年2月22日に、西原村議会議長の山下一義議員が令和5年度熊本県町村議会議長会表彰として表彰されました。

山下議長は平成28年9月から副議長に、また令和2年9月からは議長に就任され現在まで西原村議会正副議長として長年ご尽力いただいており、今回はその多年に渡る功績に対して表彰されました。

表彰式後、「今後も“働く議会”と“開かれた透明性の高い議会”を目指し、希望溢れる村づくりに取り組んで参ります」とお話をされました。

西原村議会 傍聴者アンケート

Q1.年齢

- 20代 未満 0
- 20~30代 1
- 40~50代 3
- 60歳 以上 4

Q2.性別

- 男性 《解答無し》
- 女性 《解答無し》

Q3.傍聴回数

- 初めて 1
- 2~5回 《解答無し》
- 5回以上 《解答無し》

Q4.議員の発言内容について

- よく分かった 《解答無し》
- だいたい分かった 《解答無し》
- よく分からなかった《解答無し》

Q5.執行部の発言内容について

- よく分かった 《解答無し》
- だいたい分かった 《解答無し》
- よく分からなかった《解答無し》

Q6.意見、感想、要望等

・防災について

水道課：全国の状況、県の状況を詳しく説明するよりも

西原村のことを詳しく現状や今後の対策を述べるべき。

総務課：防災士の説明が長すぎ。 西原村の防災士の数が少ない。

女性の防災士を増やすなどの対策が必要。

- ・執行部からの答弁について、基本的にわかっている言葉や事業の説明は不要だと思う。 そこは理解した上で質問なので、そうでないと再質問の時間が無くなってしまう。
- ・通告書が簡単すぎるので、通告書がない質問に移った時に執行部が回答できずに休憩になる場面があった。 質問の答えをきちんともらうためにも通告書は具体的に書くべきだと思う。
- ・高校入試の校区制をなくしてほしい。

益城・嘉島・西原環境衛生施設組合議会報告

組合議員 高本 孝嗣

令和6年第1回益城・嘉島・西原環境衛生施設組合議会定例会が
令和6年2月16日益城・嘉島・西原環境衛生施設組合会議室において開催された。
議案第1号から議案第4号までの4件提出され、主な内容は次のとおりである。

《議案第1号》

『益城・嘉島・西原環境衛生施設組合と熊本市との間における一般廃棄物の処分に関する事務の委託』

当組合管内から出る可燃ごみの処分に関する事務の管理及び執行を熊本市に委託するもので、
委託期間は令和7年4月から令和12年3月まで。

《議案第2号》

『益城・嘉島・西原環境衛生施設組合ごみ処理手数料徴収条例の一部を改正する条例』

条例中の第2条ごみ処理手数料について、

「消費税相当額については、当該ごみ処理手数料に含む」を挿入することと、
ごみ処理手数料の額について、手数料が1キロ単位10円だったのを10キロ単位150円に改正する条例。

《議案第3号》

『令和5年度益城・嘉島・西原環境衛生施設組合一般会計補正予算』

主な補正内容は、歳入で衛生使用料の150万円の増額で歳入歳出それぞれ5億8,133万9千円。

《議案第4号》

『令和6年度益城・嘉島・西原環境衛生施設組合一般会計予算』

歳入歳出それぞれ5億4,071万4千円とし、昨年度当初予算より254万4千円の減額であり、
昨年度当初予算とほとんど内容は変わらない。西原村負担金については、152万2千円の減額で7,163万2千円。

議案4件 全て全会一致で可決

令和6年 第1回 阿蘇広域行政事務組合議会報告

組合議員 上野 正博・小城 保弘・中西 義信

定例会が3月26日 大阿蘇環境センター未来館で行われ、本村から3名出席した。

主な議案は、令和5年度の補正予算が3件・令和6年度の当初予算が3件
他に手数料の改定と廃棄物処理及び清掃等に関する条例の一部改定等が3件

以上議案9件を審議し全件可決した。

阿蘇広域内において西原村の負担分は、下記のとおりである。

(単位千円)

		令和5年度最終	令和6年度当初予算
一般管理費	一般管理費	6,955	7,814
	介護保険対策	2,943	8,372
	障害支援対策	706	773
	環境総務	339	424
	し尿処理対策	33,940	33,476
計		44,883	50,859
湯の里荘		19,800	20,939
※湯の里荘には現在5名の方が入所されている。			
一般会計と湯の里荘合計		64,683	71,798



議會議員の役割と村長との関係

【二元代表制】

堀田 直孝

議員と村長はともに住民の直接選挙で選ばれる住民の代表です。

村長には、当該団体の**行政執行権**が、

議会には行政執行の前提となる**条例**、

予算等の議決権及び**行政執行の適正確保**のための**監視権**が、付与されています。

議員には議会の機能発揮の担い手としての地位とその活動に必要な権限も付与されています。

議員の役割は議員が代表する個別の住民利益の実現を図ることではありません。

それが付託を受けた住民意思を背景に、

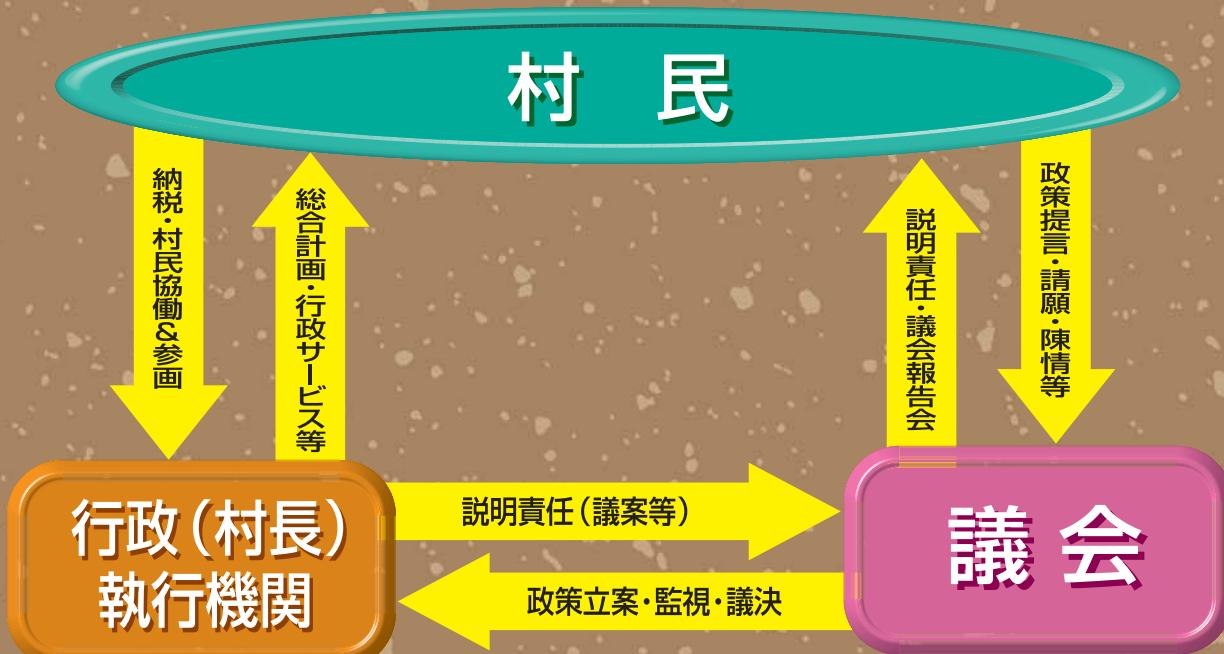
当該団体にとって最善の政策実現を図るため、

一致団結して村長と**対峙**して行くことが本来の役割です。

参考文献：『株式会社中央文化社 ポイント別でわかりやすい！地方議会・議員の基礎知識』

発行／株式会社 中央文化社 著者／鶴沼 信二 より引用

二元代表制と村行政の仕組(イメージ図)





がんばろう!! 職場から SHOKUBA KARA KONNICHWA こんにちは

このコーナーでは、西原村活性化のため、村内で頑張っている方を今後も紹介して参ります。

甘藷・水稻

秋吉 卓郎さん



【現在の経営規模】

甘藷130ha 水稻45ha

【将来の経営目標】

甘藷200ha 水稻45ha

私は令和4年8月に18年勤めた自動車会社での整備の仕事を辞め、就農しました。

地震以降、地元で仕事がしたいという想いがありました。家族の事や環境の変化などのタイミングが重なった事もありましたが、実家で作る甘藷を会社の人や友人、いろんな人から「おいしい!」「また食べたい!」「どこで買える?」

と言ってもらえた事が、就農する一番のきっかけだったかもしれません。

現在は父と祖父から教わりながら農業に取り組んでいますが、圃場ごとに違う土の成分、肥料や農薬の種類と量、それに天候を組み合わせると毎年同じ条件になることは無く、良くも悪くも結果に対しての原因が分かりにくいなど農業の難しさを感じています。同時に収穫出来る喜びを感じる事も出来ました。甘くて美味しい甘藷を生産出来る様、また、前職の経験を生かした視点で労働環境を改善出来る様頑張ります。

私の住んでいる地区には同世代の農家の方が多くいらっしゃるので、農業の話や相談に乗ってもらえることは有難くとても心強い

です。一緒に地域を盛り上げていければと思います。



議長	山下一義	発行責任者
委員	堀田直孝	広報委員
委員	高本孝嗣	
委員	小城保弘	
副委員長	尾崎幸穂	
委員	高本隆文	

「村の復興はうれしいが、地震の怖さを忘れられない人もいるかもしれない。心の復興はまだこれからも続く」と被災された遭族の方の言葉が熊日新聞に掲載されていた。やかな一日でありました。

午後より、体育館ステージでは村内の園児・小中学生の催しものやタレントの「コロッケ」さんのステージ公演、また「そがみまこ」さん「飛雄馬」さん「Viento」さんなど村出身の方々のライブもありました。

体育館外では、飲食の出店等があり、芝生広場やキッズ広場など賑やかな一日がありました。

式典に先立って、西原村のイベント時に欠かせないオーブニングアトラクションとして「にじはら夢運太鼓」が2曲演奏され、鳴り響く太鼓の音がこれから先の西原村の発展を願う力強い鼓動のように感じられました。